

1	(1) 100	(2) 35	(3) 20	(4) 81
	(5) 76	(6) 6	(7) 20	(8) 72
	(9) 78	(10) 58	(11) 6 (L)	(12) 20 (じかん 時間)

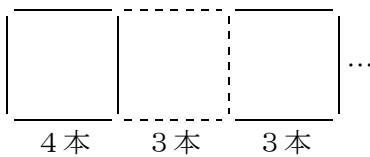
2	(1) 10 本	(2) 13 本	(3) 13 こ
---	----------	----------	----------

3	(1) 26 人	(2) 16 ばん 番目	(3) 12 ばん 番目
---	----------	--------------	--------------

4	(1) 9 まい	(2) 1 まい
---	----------	----------

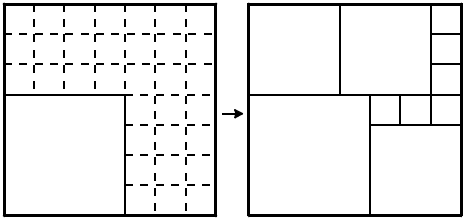
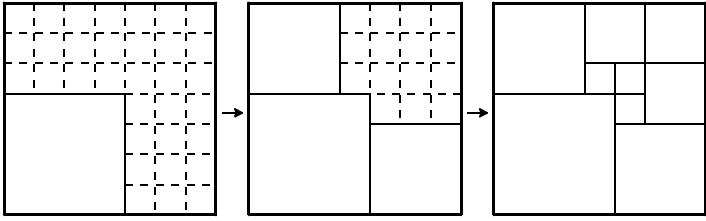
5	(1) 10 まい	(2) 9 まい
---	-----------	----------

- 1 (6)  $\square + 28 = 34 \rightarrow 34 - 28 = \underline{6}$
- (7)  $39 + \square = 59 \rightarrow 59 - 39 = \underline{20}$
- (8)  $80 - \square = 8 \rightarrow 80 - 8 = \underline{72}$
- (9)  $\square - 38 = 40 \rightarrow 40 + 38 = \underline{78}$
- (10)  $29 + \square - 28 = 59$   
 $\rightarrow \square + 29 - 28 = 59$   
 $\rightarrow \square + 1 = 59$   
 $\rightarrow \square = 59 - 1 = \underline{58}$
- (11)  $1000\text{mL} = 1\text{L}$   
 よって、 $6000\text{mL} = \underline{6}\text{L}$
- (12)  $1\text{日} 3\text{時間} = 27\text{時間}$   
 $27\text{時間} - \square\text{時間} = 7\text{時間}$   
 $\rightarrow \square = 27 - 7 = \underline{20}$  (時間)

- 2 (1) 図3を数えて、10本。
- (2) 右の図のように、1こ目の正方形を作るには4本必要だが、そのあとは3本ずつでよい。  
  
 よって、 $10 + 3 = \underline{13}$  (本)
- (3)  $40 = 4 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3$   
 よって、正方形は13こ。

- 3 (1)  $9 + 5 + 3 + 2 + 3 + 4 = \underline{26}$  (人)
- (2) あつきくんは回数が多い方から11番目なので、(1)より、 $26 - 11 = 15$  (人)は、あつきくんより回数が少ない。  
 よって、 $15 + 1 = \underline{16}$  (番目)
- (3) 回数が多い方から数えると、右の図。かずやくんは20回から29回までで、11番目のあつきくんより回数が少ない。  
 よって、12番目だとわかる。
- |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
|     |     |     |     |
|     |     |     | 1   |
| 10  | 5   |     | 2   |
| 11  | 8   | 6   | 3   |
| 12  | 9   | 7   | 4   |
| 20回 | 30回 | 40回 | 50回 |
| 29回 | 39回 | 49回 | 59回 |

- 4 (1) 小さい方の金額から考える。  
 1円玉は5まい、10まい、…と、九九の5のさんのまい数になる。  
 1円玉が5まいのとき、あと45円。  
 $45 = 5 \times 9$ なので、5円玉は9まい。  
 1円玉が10まいのとき、あと40円。  
 $40 = 5 \times 8$ なので、5円玉は8まいで、これは5円玉のほうが少ないのでおかしい。  
 1円玉が11まい以上だと、おかしい。  
 よって、5円玉は9まい。
- (2) 50円玉は1まいでないで、50円玉、10円玉、5円玉のすべてがまじることがない。  
 あと9まいで、50円にする。  
 5円玉だけ9まいで45円になるので、あと5円だけふやす。 $10 - 5 = 5$  (円)なので、5円玉を1まいだけ10円玉にとりかえる。  
 よって、10円玉は1まい。

- 5 (1)   
 上の図のようになり、全部で10まい。  
 ※ちがううめ方もあります。
- (2) すきまから考えて、まず1辺が3cmの正方形の紙を2まい入れて、さらに1辺が2cmの正方形の紙をできるだけ多く入れるとよい。  
  
 上の図のようになり、全部で9まい。  
 ※ちがううめ方もあります。
- (配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10